

つたり プラン

泊の場合に、  
けてもお得なプランです。  
広いリビングが魅力的  
と時間をお過ごしください。

のお祝いに  
ください。

いたします。  
たらお申しつけください。

歓迎会の  
です。  
ください。

ードアップ

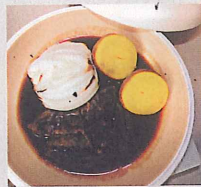
ン  
します。

だけです。  
またはソフトドリンクサービス

料理長

高久の「一品入魂」

冬の特別料理3品を  
ご紹介いたします。



那須黒毛和牛  
和風シチュー

1,600円

おなじみ那須黒毛和牛を  
特製味噌スープで  
じっくりと煮込みました。  
ワインはもちろん、  
日本酒にも合います。



三元豚と大根の  
はりはり風鍋

1,200円

那須の大地で放し飼いをしている  
三元豚と大根をはりはりの鍋で。  
とてもヘルシーな鍋なので、  
女性にお召しあがり  
いただきたい一品です。



岩魚の刺身

800円

こちらもおなじみ、名水百選  
尚仁沢で元気に育った  
岩魚の刺身です。  
栃木の地酒と合わせて  
お召し上がりください。

マスター知久の  
ラウンジ206を語る

ビンゴ&大すごろく

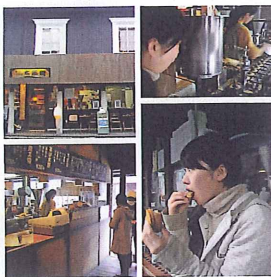


ラウンジ206、12月は豪華景品が  
当たるビンゴ大会(参加費1,000円)  
1月は、大すごろく(参加費1,000円)  
を実施します。  
大すごろくは那須インターから山水  
閣までの道のりを競います。  
途中渋滞に巻き込まれたり、那須  
街道沿いのお店に立ち寄りたりと  
なかなか山水閣に到着できません。  
さあ、ゴール目指してがんばりましょう!!  
季節限定のドリンクもご用意してお  
待ちしております。



二郎焼総本舗

のスイーツを豊富に取りそろえてお  
べ歩きに最適なお店。店内の雰  
気はおばちゃんちのようで、味が  
。絶対食べてもらいたいの、太  
焼と呼ばれる今川焼。焼き織の  
地が合わさる様子が自動でありな  
らもゆっくりと手調で、思わず笑っ  
て。しかしそこに表面はパリッと、中  
熱々のあんこしっとりとした生地  
の食感を生み出す秘訣があるの  
もしれない。一口食べる度に幸せな  
持ちになる。最後の一口がまた美  
しい。(太郎焼小倉あん105円)



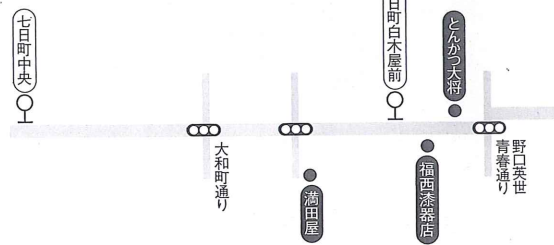
とんかつ大将

会津名物ソースカツ丼、蕎麦屋や食堂がそれぞれの店独特  
のソースを競う。とんかつ大将は、気取らない街のとんかつ屋。  
カツがうまいのはあたりまえとして、このソースが実はうまい。  
どろどろと主張するソースの店が多い中、ここはあくまでも控え  
め。食後の満足感。それでいてもたれない。(ソースカツ重  
850円)



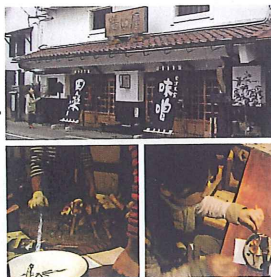
もう一軒 とんかつ 一番

ソースカツ、味噌カツ、煮込みカツなどメニューは様々だけれど  
も絶品。揚げ物なのにしつこくなく、女性でもがっつりと食べ  
られる。お持ち帰りも可能だが、店で揚げたてを食べるのが一  
番おすすめ。(ソースかつ丼997円 みそかつ定食997円)



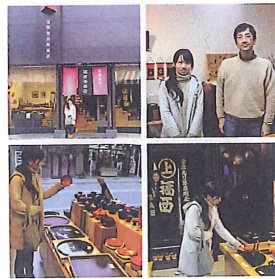
酒田屋

火で焼いた田菜をその場で食べられ  
お店。江戸時代の味増殿を改装した  
内は、ちよんちの光が明るすぎず、  
けい。注文する目の前で串に刺し  
餅や揚げ豆腐、野菜などに独特の味  
だれや醤油だれをぬり、焼いてくれる。  
ほほい香りに、とにかくテンションが上  
る。いくらでも食べられそうである。お  
すめの山椒みそで焼き上げる身欠に  
ん(220円)はもう1本追加です。  
水曜定休 田菜コース1,150円 単品  
20円〜地酒360円)



福西漆器店

会津塗りの漆器を扱っている。  
漆器と一言で言っても、漆の  
塗り方や色のつけ方は色々で、  
種類豊富。複数の職人さんが  
関わって一つの器ができる。  
という手の込みようから、見る  
のも少し緊張するが、照明の  
下で様々な色を出す器を見ると、  
人間ってすごいなと思う。老  
舗の店内には高級感が溢れ  
ているが、手軽に手に入るもの  
も多く、誰でも気軽に立ち寄  
ることができるお店である。



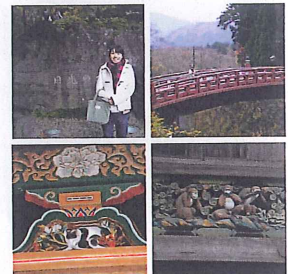
初詣にご利用ください  
「世界遺産 日光」

「日光東照宮」「日光山輪王寺」  
「二荒山神社」、日光二社一寺、  
世界遺産をめぐる旅です。

共通拝観券(1,000円)

\*約3時間の自由時間内で散策いただけます。  
ご昼食は石造りの洋館レストラン「西洋料理  
明治の館」または、霧降の滝の雄大な姿を見  
ることができる「山のレストラン」にご案内いた  
します。

日光東照宮



徳川家康を神として祀る。三代将軍家光公により、現在の  
ような姿に大造営。壮麗な建築群は、当時の職人たちの最  
高技術を結集した芸術品。眠り猫、三猿などが有名だが、陽  
明門の彫刻は一日中眺めていてもあきない。

日光二荒山神社



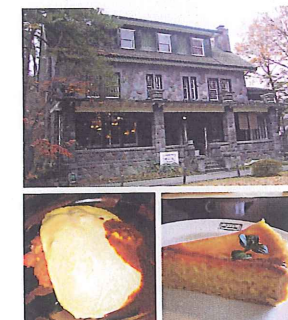
790年、勝道上人が創建。東照宮造営以前は、日光の山岳  
信仰の中核とされた歴史ある神社。結び札(200円)に願い  
を書いて、毎年の輪くぐりをすれば良縁が叶うといわれている。

日光山輪王寺



766年、日光開山の祖、勝道上人が四本竜寺を建てたのが  
はじまり。寺、お堂、15の志院の総称をいう。金色に輝く三  
体の仏像が鎮座する三仏堂は、迫力満点。

西洋料理 明治の館



米国人貿易商の別荘を利用した、趣ある石造りの洋館。定  
番のオムレツをいただく。ふわふわとろろの半熟卵と、  
じっくり煮込んだ特製デミグラスソースの絶妙なハーモニー。  
レトロな館内の雰囲気とあいまって、どこかつかい気分  
にさせてくれる。(オムレツライス1,680円 チーズケーキ  
525円 他コース料理も味わえる)